

# 2020年3月期 第2四半期決算説明会



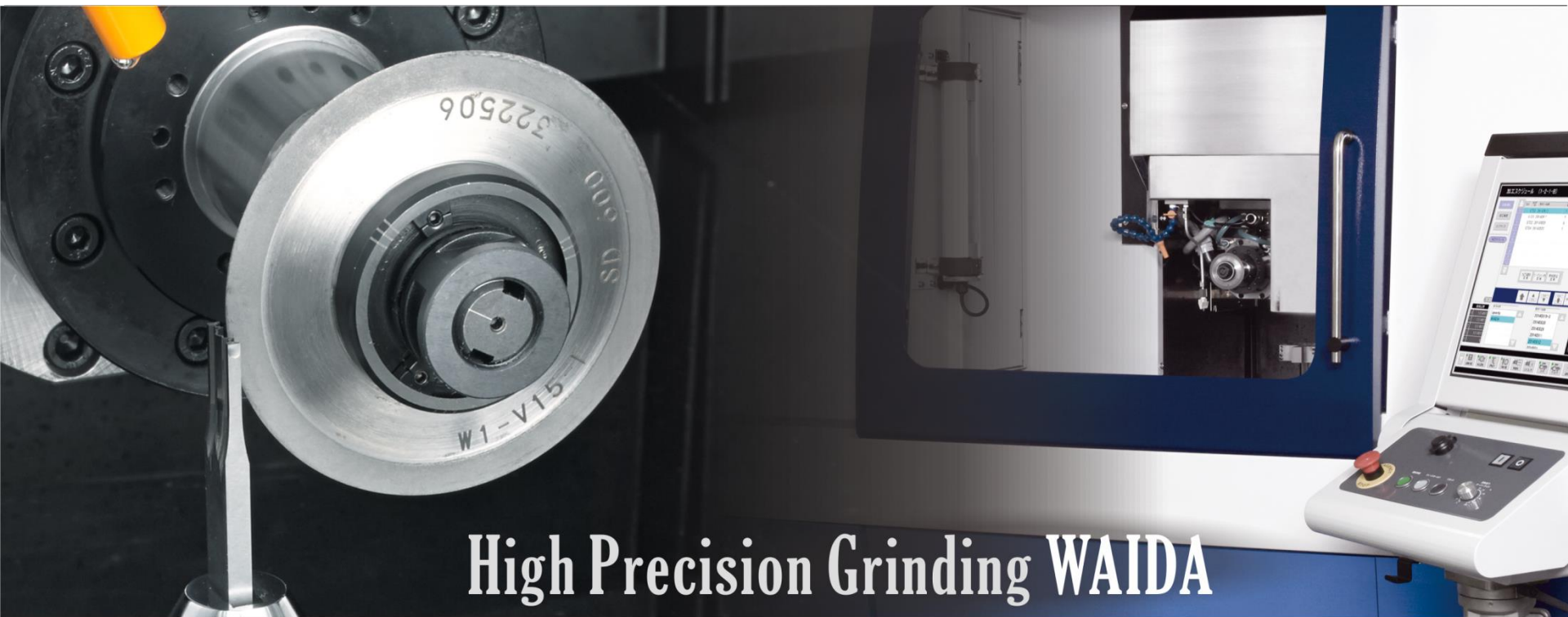
株式会社 和井田製作所  
2019年11月25日

秋の上高地（中部山岳国立公園）

証券コード：6158



# 会社概要

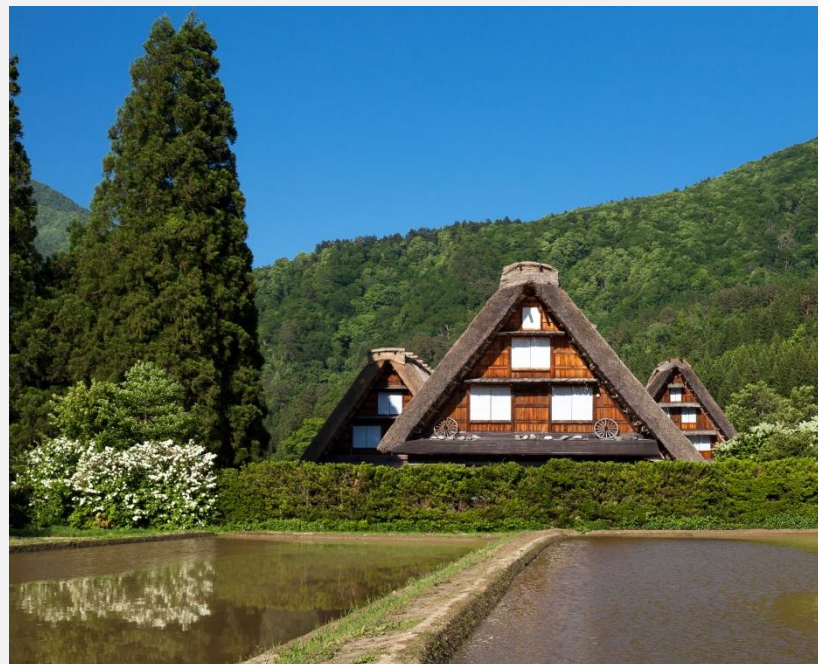


## High Precision Grinding WAIDA

会社名	株式会社 和井田製作所	事業内容	特殊研削盤の製造・販売
本社	岐阜県高山市片野町2121番地	資本金	8億4,330万円
代表者	代表取締役会長兼社長 和井田光生	従業員数	175名(連結)
設立	1946年10月(現在第91期目)	所属団体	(一社)日本工作機械工業会

- **2020年3月期 第2四半期 決算概要**
- **2020年3月期 通期 業績見通し**
- **経営課題の進捗状況**

# 2020年3月期 第2四半期 決算概要



※ 金額表示は単位未満切り捨てております。  
%表示は四捨五入しております。

# 決算ハイライト（連結）

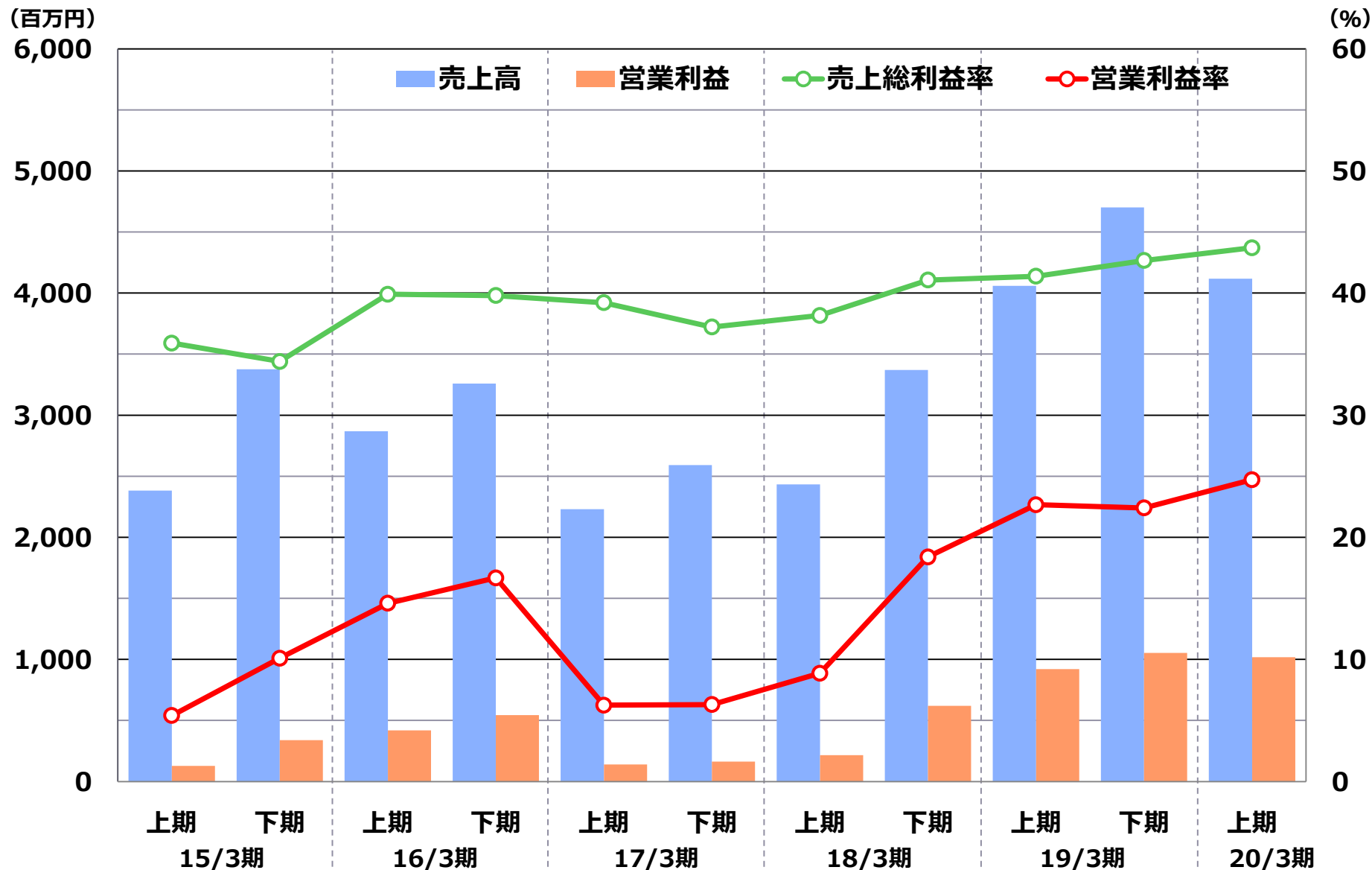
（単位：百万円）

	19/3期 上半期 実績	20/3期 上半期 期初計画※1	20/3期 上半期 実績	前年同期比	計画比
売上高	4,059	4,237	4,118	101.5%	97.2%
売上原価	2,379	2,467	2,318	97.4%	94.0%
売上総利益	1,679	1,770	1,799	107.2%	101.7%
〔売上総利益率〕	41.4%	41.8%	43.7%	+2.3ポイント	+1.9ポイント
販売管理費	759	746	782	103.0%	104.7%
営業利益	920	1,023	1,017	110.6%	99.5%
〔営業利益率〕	22.7%	24.1%	24.7%	+2.0ポイント	+0.6ポイント
経常利益	937	1,029	1,024	109.3%	99.5%
〔経常利益率〕	23.1%	24.3%	24.9%	+1.8ポイント	+0.6ポイント
四半期純利益※2	656	715	711	108.4%	99.4%
〔四半期純利益率〕	16.2%	16.9%	17.3%	+1.1ポイント	+0.4ポイント

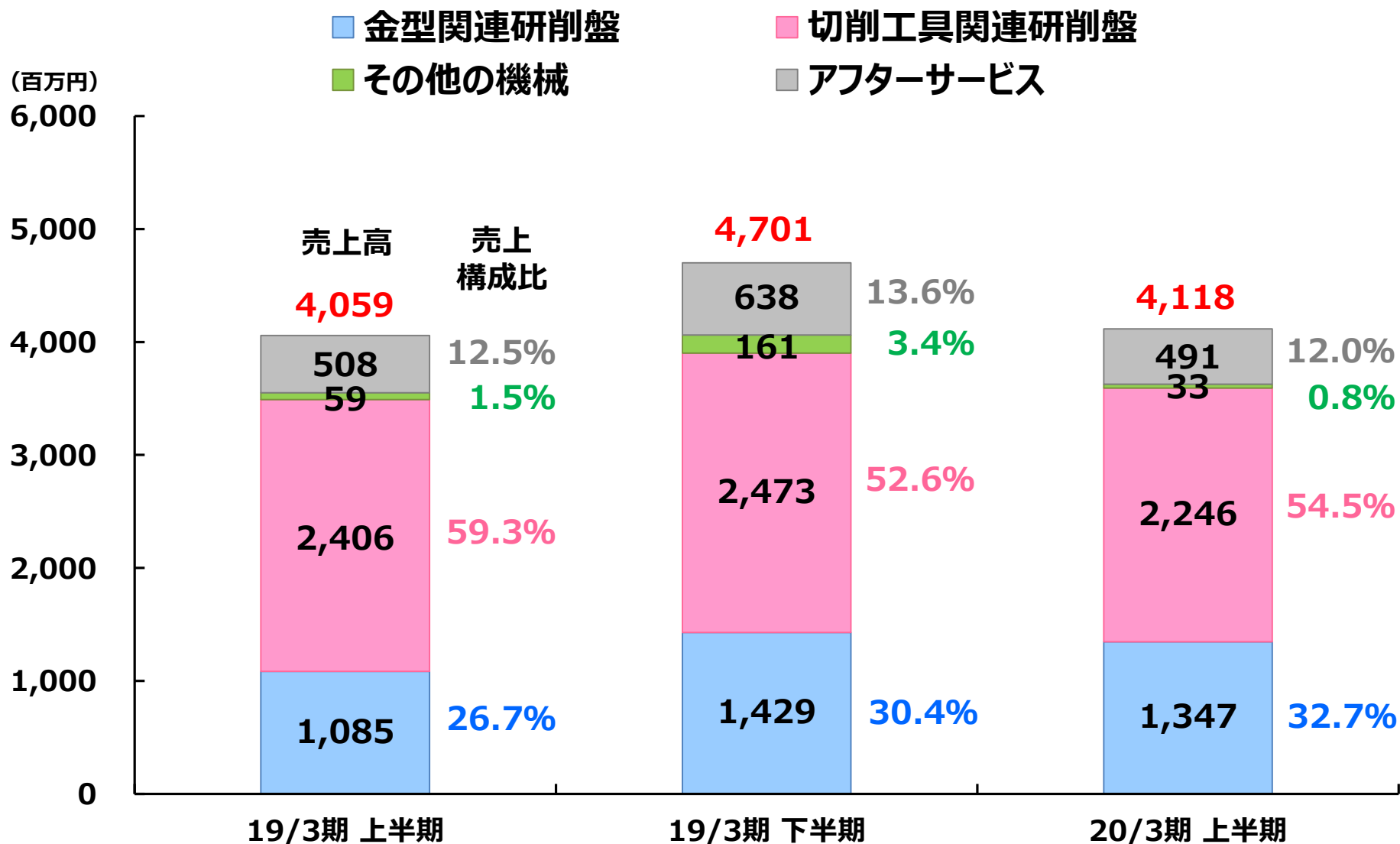
※1 2019/5/10 開示

※2 「親会社株主に帰属する四半期純利益」を「四半期純利益」として表示しております

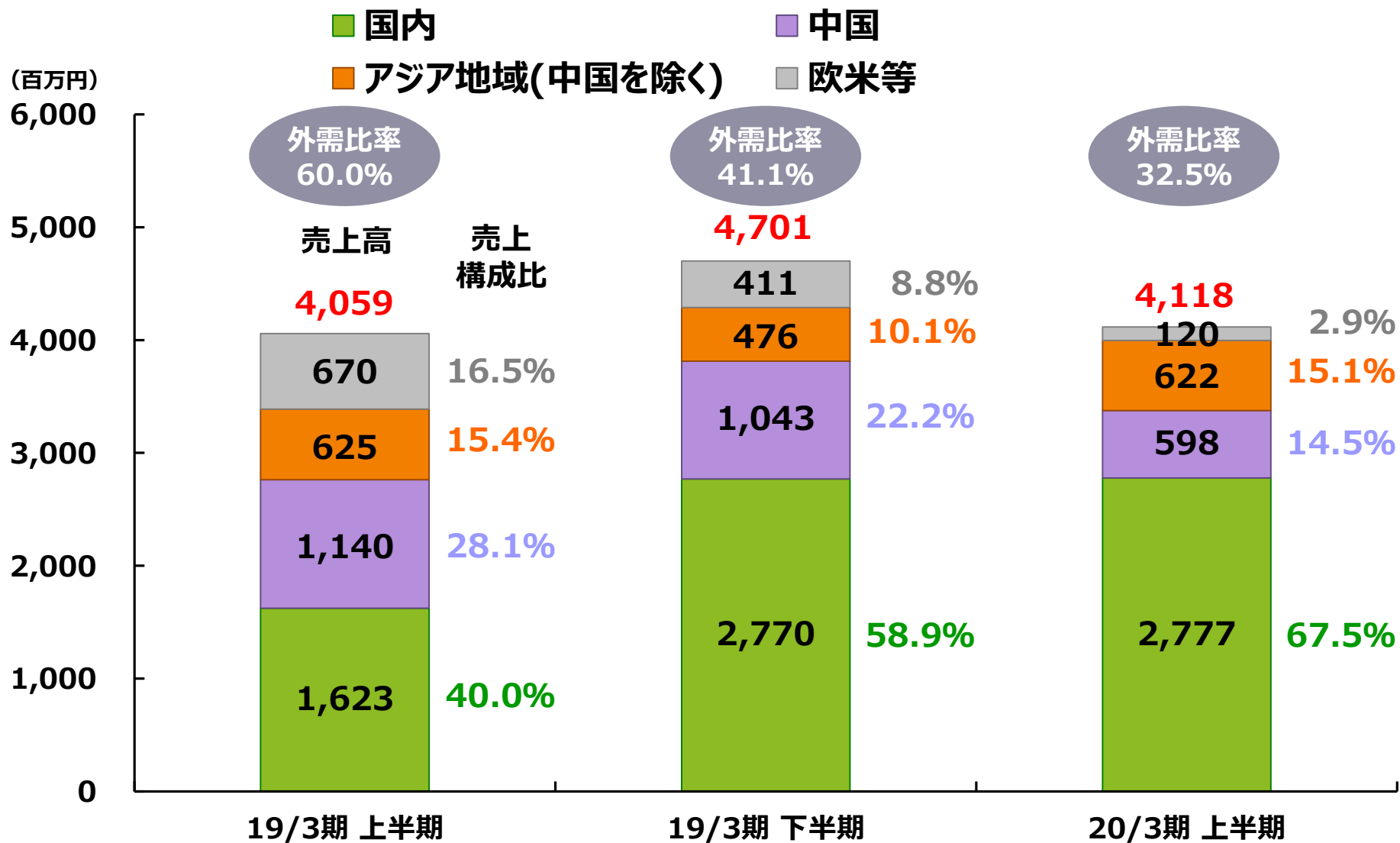
# 業績推移 (連結)



# 品目別売上高（連結）



# 地域別売上高（連結）（※）



※ 最終据付地ベースで集計しております。



# 貸借対照表（連結）

## <資産の部>

(単位：百万円)

	19/3期 期末 (19/3/31) 実績	20/3期 上半期末 (19/9/30) 実績	増減
現金・預金	3,836	3,920	83
売上債権	2,128	1,927	▲201
たな卸資産	1,801	2,257	455
その他流動資産	51	41	▲10
流動資産合計	7,818	8,146	328
有形固定資産	2,075	2,062	▲13
その他固定資産	437	434	▲2
固定資産合計	2,513	2,497	▲16
資産合計	10,331	10,643	312

## <負債・純資産の部>

(単位：百万円)

	19/3期 期末 (19/3/31) 実績	20/3期 上半期末 (19/9/30) 実績	増減
仕入債務	797	769	▲27
有利子負債(短期)	234	268	33
その他流動負債	1,006	793	▲213
流動負債合計	2,038	1,831	▲207
有利子負債(長期)	607	579	▲27
その他固定負債	363	355	▲7
固定負債合計	970	935	▲35
負債合計	3,009	2,766	▲242
純資産合計	7,322	7,877	554
負債・純資産合計	10,331	10,643	312

# キャッシュ・フロー（連結）

（単位：百万円）

	19/3期 上半期 (18/4/1~9/30) 実績	20/3期 上半期 (19/4/1~9/30) 実績
営業活動によるキャッシュ・フロー	668	415
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲17	▲135
フリー・キャッシュ・フロー（※）	650	279
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲130	▲186
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	▲9
現金及び現金同等物の増減額	522	83
現金及び現金同等物期首残高	2,717	3,496
現金及び現金同等物期末残高	3,239	3,580

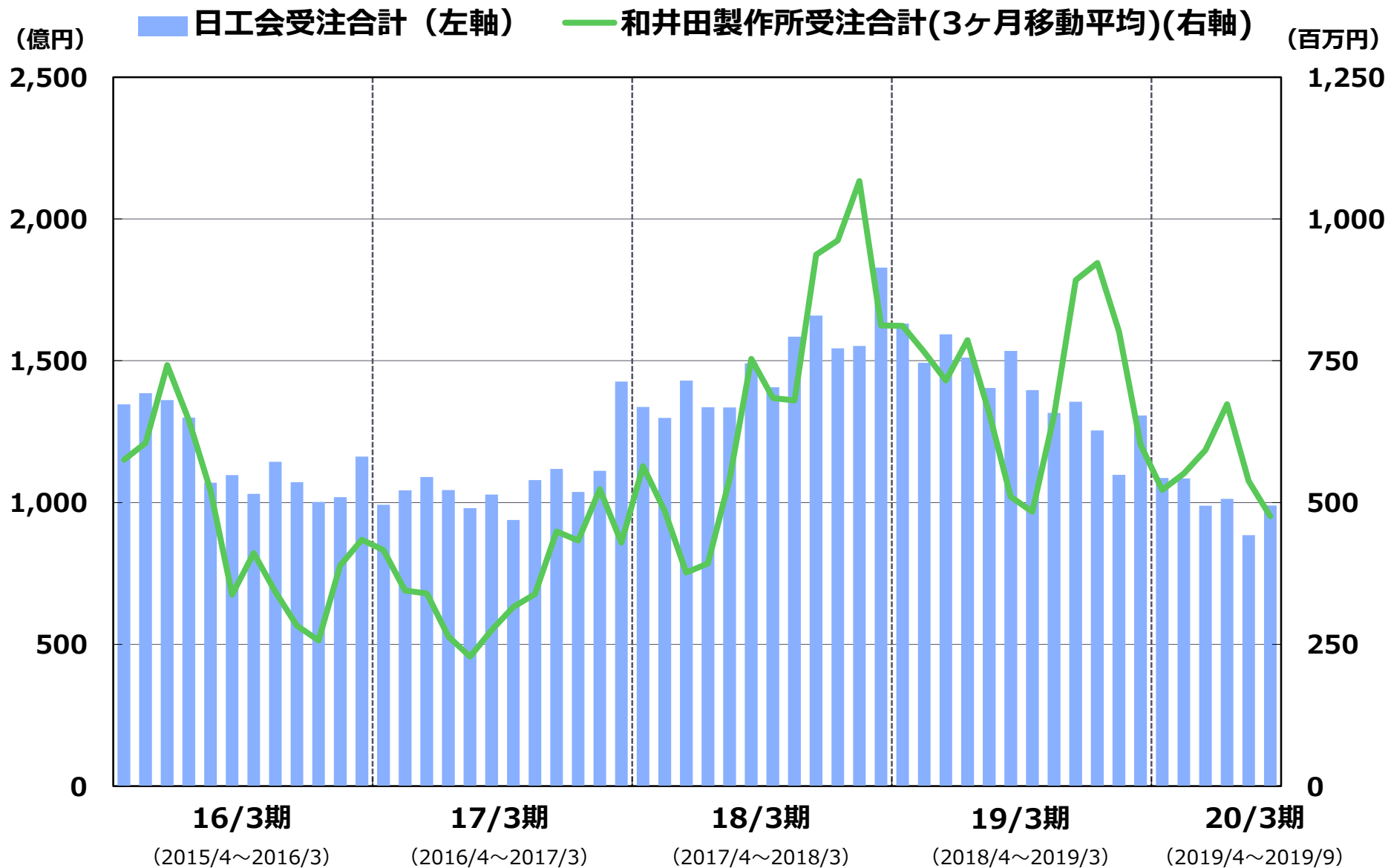
※ フリー・キャッシュ・フロー＝営業活動によるキャッシュ・フロー＋投資活動によるキャッシュ・フロー

# 2020年3月期 通期 業績見通し



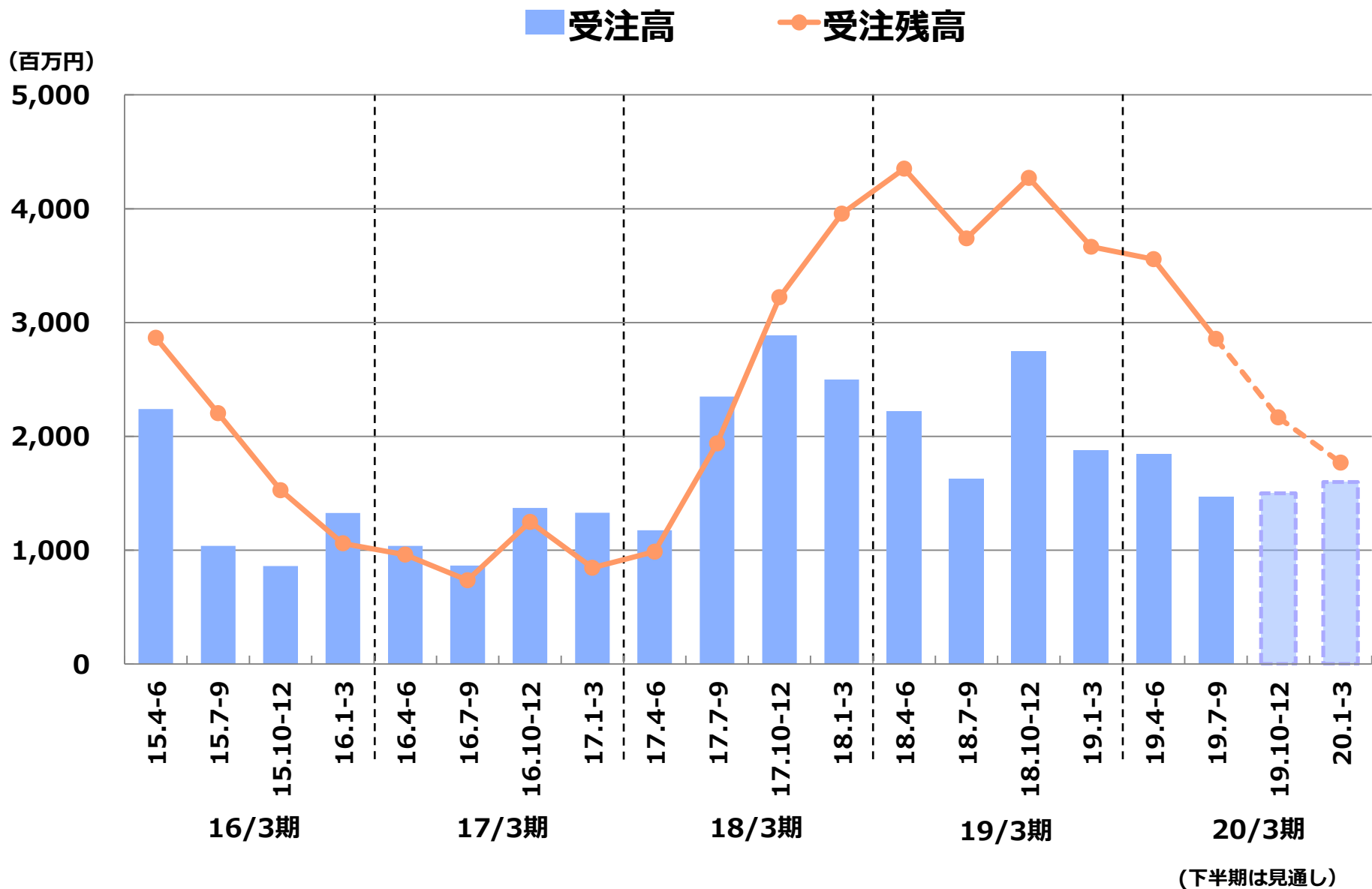
※ 金額表示は単位未満切り捨てております。  
%表示は四捨五入しております。

# 日工会／当社 月別受注比較





# 当社 受注高・受注残高（連結）の推移



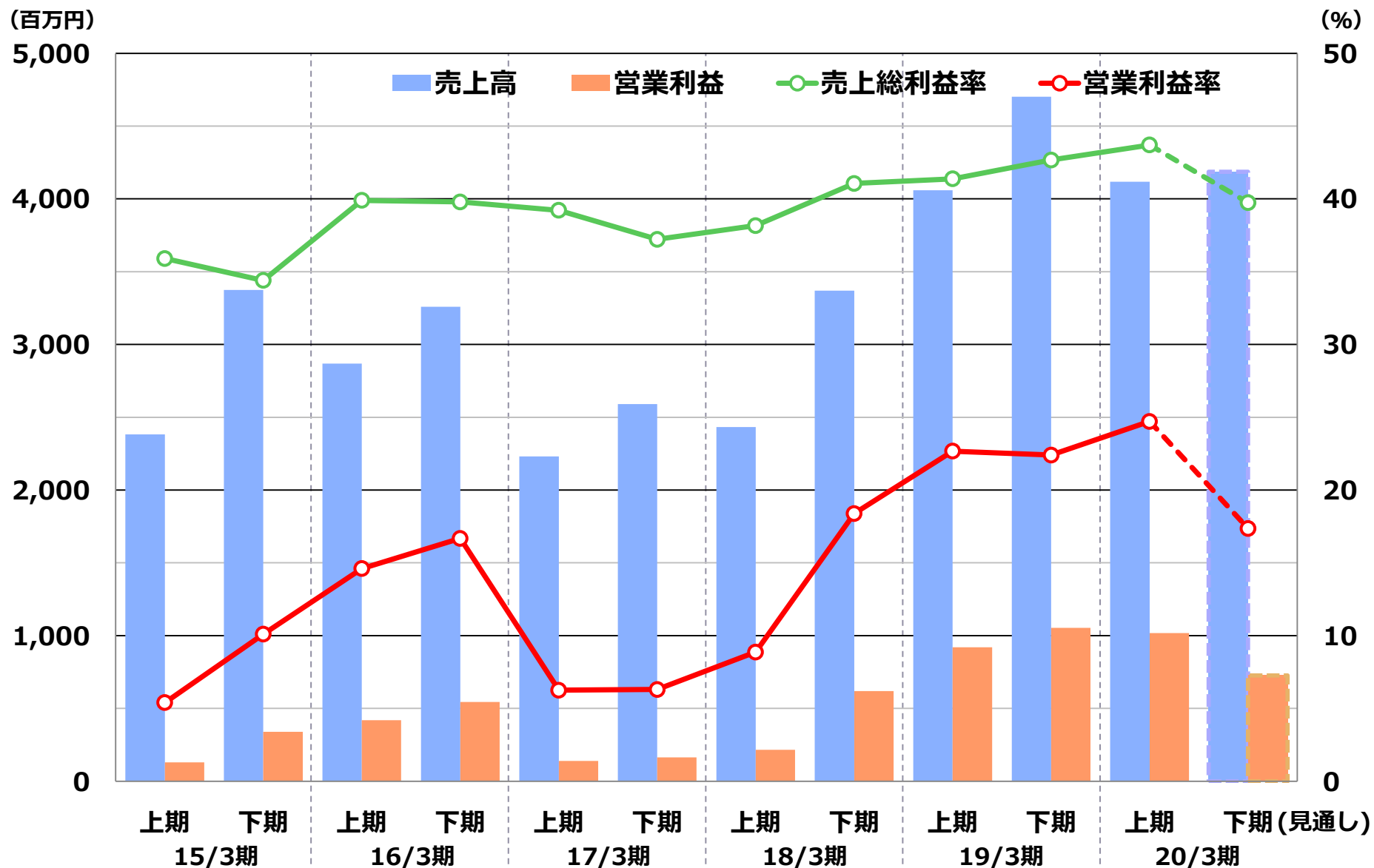
# 業績見通し（連結）

（単位：百万円）

	19/3期 通期 実績	20/3期 通期 見通し	上半期	下半期
			実績	見通し
売上高	8,761	8,305	4,118	4,186
売上原価	5,075	4,841	2,318	2,522
売上総利益	3,685	3,463	1,799	1,663
〔売上総利益率〕	42.1%	41.7%	43.7%	39.7%
販売管理費	1,712	1,719	782	937
営業利益	1,973	1,744	1,017	726
〔営業利益率〕	22.5%	21.0%	24.7%	17.4%
経常利益	1,981	1,759	1,024	734
〔経常利益率〕	22.6%	21.2%	24.9%	17.5%
当期純利益※	1,451	1,224	711	513
〔当期純利益率〕	16.6%	14.7%	17.3%	12.3%
配当金（1株当たり）	年間 43円	年間 50円(予定)	中間 25円	期末 25円(予定)

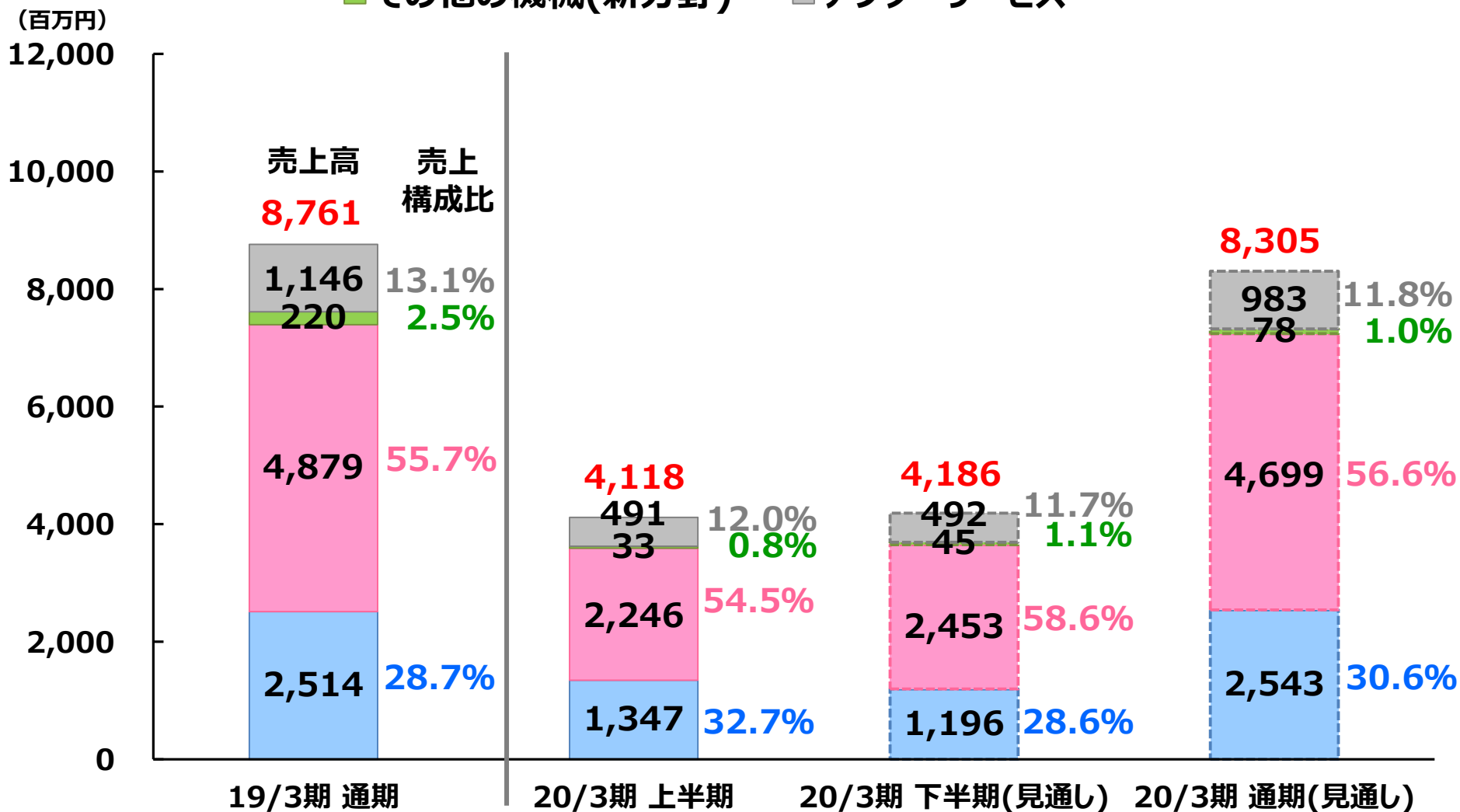
※ 「親会社株主に帰属する当期純利益」を「当期純利益」として表示しております

# 業績推移見通し（連結）



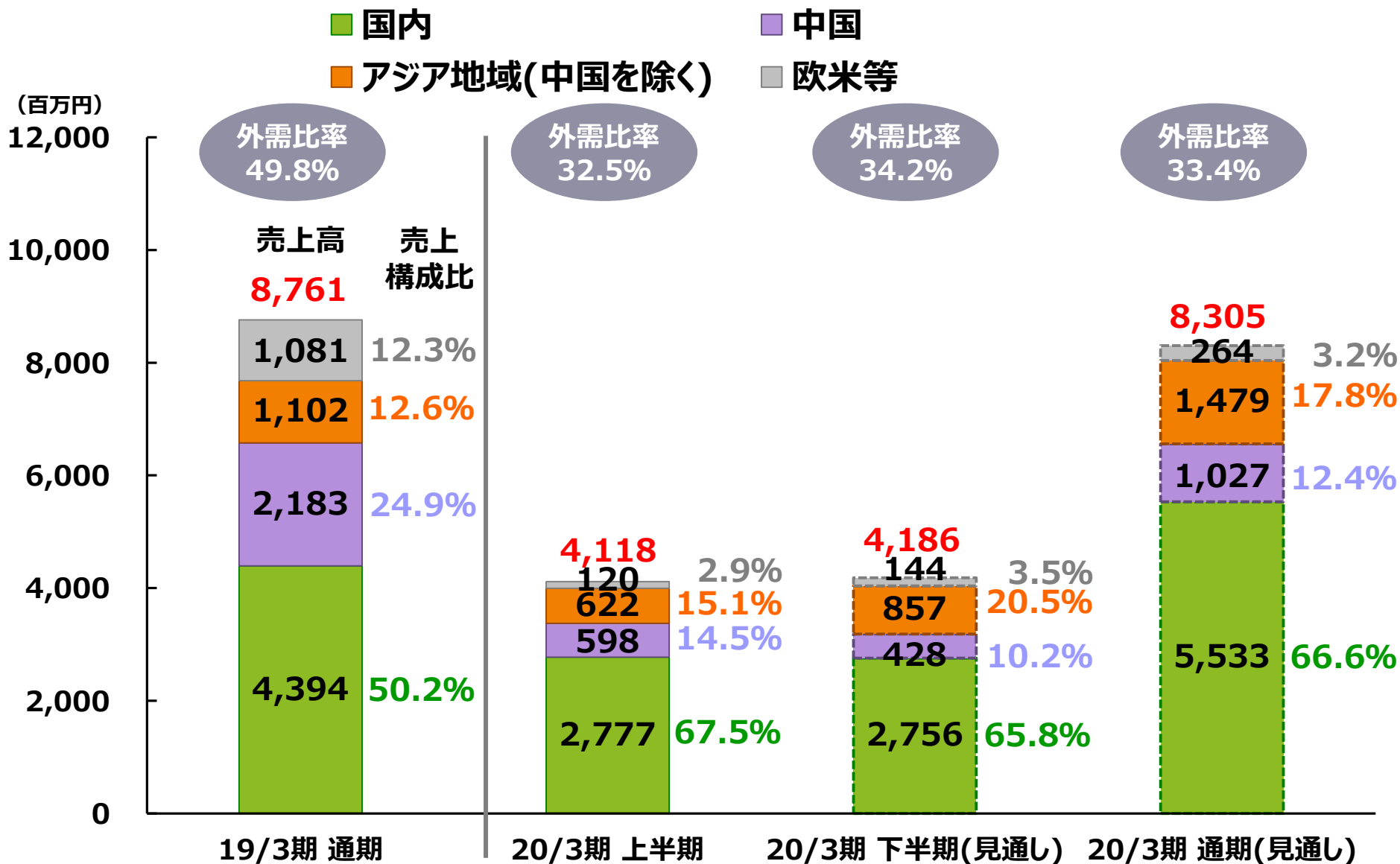
# 品目別売上高見通し（連結）

- 金型関連研削盤
- 切削工具関連研削盤
- その他の機械(新分野)
- アフターサービス





# 地域別売上高見通し（連結）（※）



※ 最終据付地ベースで集計しております。

# 経営課題の 進捗状況



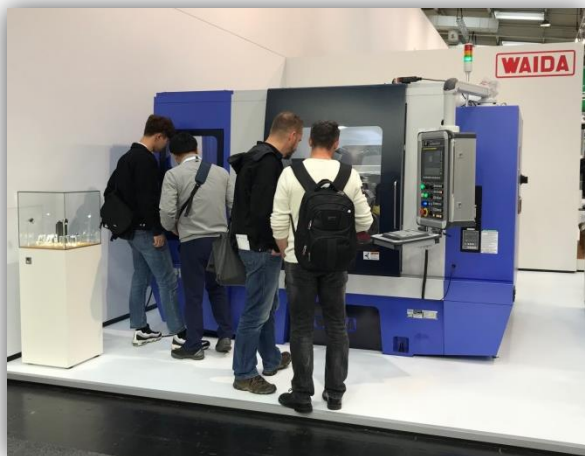
## ■ グローバル展開の進捗状況

- ・ 欧州市場
- ・ 米国市場
- ・ アジア市場

## ■ 新製品の展開

## ■ 人材確保への取組み

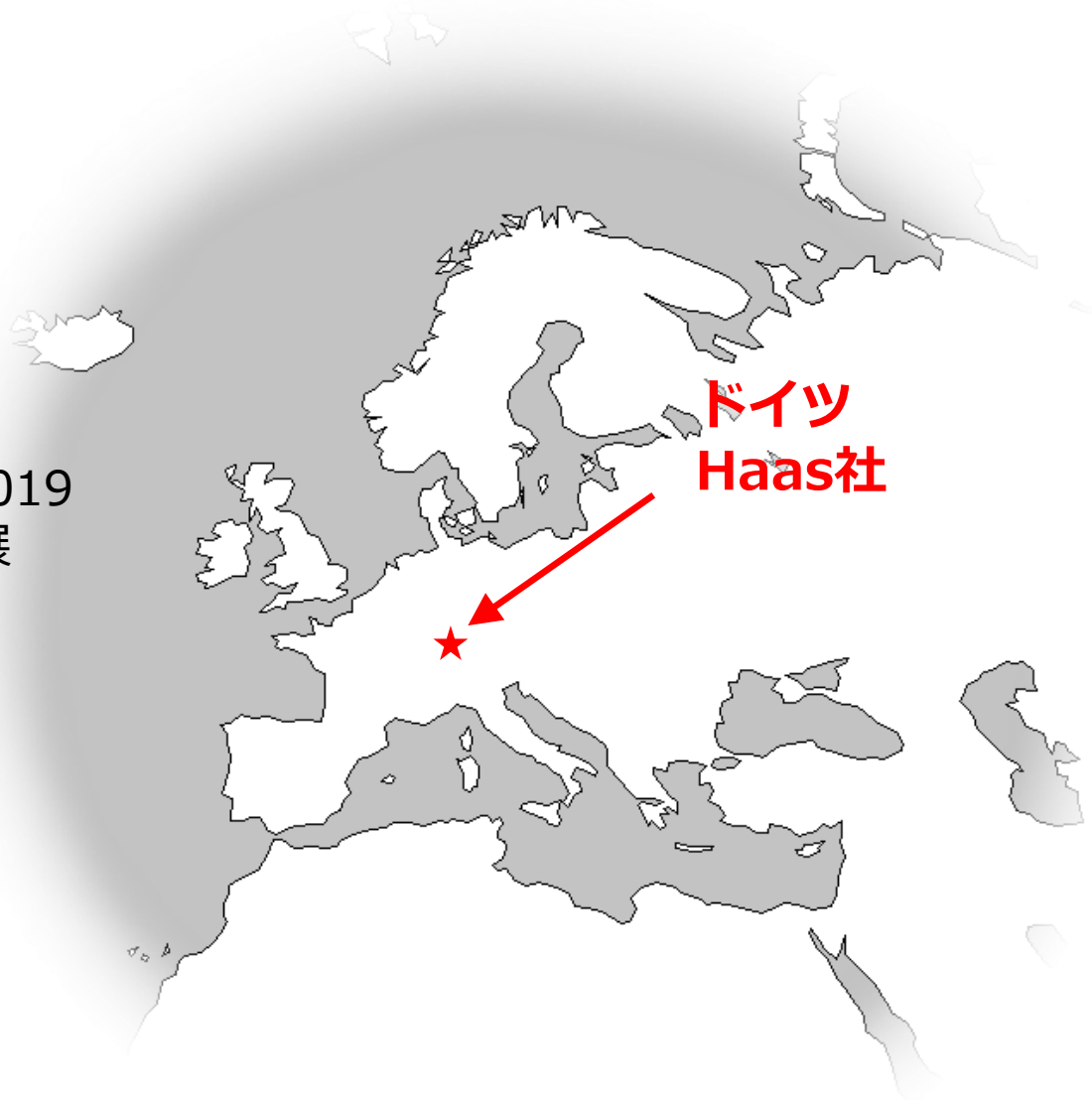
# グローバル展開の進捗状況 欧州市場



2019年9月 EMO Hannover 2019  
(欧州国際工作機械見本市)に出展



2020年3月 GrindTec 2020  
(国際研磨技術見本市)に出展予定



※写真は前回出展の様子



# グローバル展開の進捗状況 米国市場

アメリカ  
ノースカロライナ支店



支店の拡張移転に加え、現地での  
製品展示など営業強化を進行中

## 中国、台湾、韓国を中心に 今後さらに需要が見込まれる

- ・ レンズ金型 → スマートフォンの多眼化  
→ 認識用カメラ（医療用、セキュリティ用）  
→ センサー類（自動運転等）
- ・ リチウムイオン電池の金型部品
- ・ 精密コネクタの金型部品 → 5G化



# 新製品の展開

**JIMTOF2018**(日本国際工作機械見本市)に  
コンセプトマシンとして発表。 順次、市場投入を開始。



**UJG-35i**



昨年中に  
販売開始



**iPG-S**



**SPG-X**



本年10月に  
販売開始



**APX-F50**

# 新製品の展開（市場投入）

## プロフィール研削盤 SPG-X

操作性と視認性を向上させ、お客様の幅広いニーズに対応したプロフィール研削盤の新たな標準機

- ・ 新型LED透過照明を標準装備
- ・ WAIDAオリジナル加工ソフト（オプション）によりユーザーフレンドリーな作業環境を実現
- ・ 豊富なオプションを用意し、様々な加工ニーズに対応



# 新製品の展開（機械工業デザイン賞 受賞）



インテリジェント  
ジグ研削盤 **UJG-35i**



第49回  
機械工業デザイン賞  
日本商工会議所会頭賞

iPG-X (第47回受賞)

APX-101 (第45回受賞)

TGX-meV (第40回受賞)

UJG-75 (第39回受賞)

に続く、5回目の受賞

当製品はスキルレス操作を可能にしたインターフェースソフトを搭載し、高精度加工を実現したインテリジェントジグ研削盤。

# 人材確保への取組み

- ・ 熟練技術者にさらなる活躍の場の提供
- ・ 技術伝承の促進



## 定年延長制度の導入

2019年10月1日にプレスリリース  
2020年4月から実施

- ・ 労働生産性の向上
- ・ 有給休暇取得の促進
- ・ 時間外労働の抑制
- ・ 出産、育児による離職ゼロ化
- ・ 障がい者雇用への対応



## 2019年度 岐阜県労働局 「ベストプラクティス企業」に選定

従業員定着率の向上と  
採用活動の促進



写真：「ベストプラクティス企業」選定にともない、本年11月20日に実施された 岐阜労働局による企業訪問





本資料には、将来の業績見通し等を記載しておりますが、現時点での経済環境や事業方針など一定の前提に基づいて作成しております。従いまして、実際の業績は、需要変動や為替変動などの様々な要素により、業績見通しとは異なる結果となりうることをご承知ください。

<https://www.waida.co.jp>

問い合わせ先：経営企画部

TEL:0577-32-0390 FAX:0577-37-0020

E-mail : [ir@waida.co.jp](mailto:ir@waida.co.jp)